国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

共に北海道の未来を創る 第9期北海道総合開発計画

ウポポイ 民族共生象徴空間

令和８年１１月１７日
北　海　道　開　発　局

釧路市で「防災・減災シンポジウム」を開催！

～地震・津波から命を守るためにできることを考えます～

北海道開発局では、自助・共助・公助の調和が取れた「災害に強くしなやかな社会づくり」をテーマに、釧路市で「防災・減災シンポジウム」を開催します。

本シンポジウムでは、千島海溝・日本海溝沿いの巨大地震・津波に備え、一人ひとり・地域・行政が力を合わせて命を守るために、日頃からできることを一緒に考えます。

記

１　日　　時　　令和８年１２月１７日（木）１３：３０～１６：００

２　開催方法　　会場及びＷＥＢによるライブ配信
・コーチャンフォー釧路文化ホール　小ホール（釧路市治水町 12-10）
・ＷＥＢ：Ｚｏｏｍウェビナー
※土木学会継続教育（ＣＰＤ）の認定プログラムです。

３　内　　容　　別紙のとおり

４　定　　員　　会場（３００名）、ＷＥＢ（４００名）

５　参加申込　　以下の URL または二次元コードからお申し込みください。
https://sites.google.com/view/20261217-hkd-symposium

参加申込〆切：１２月１０日（木）１７：００

【問合せ先】　国土交通省　北海道開発局　　電話（代表）011-709-2311
事業振興部　防災課　災害対策管理官　佐藤　耕治（内線 5954）
事業振興部　防災課　開発専門官　　永多　朋紀（内線 5911）
北海道開発局ホームページ　https://www.hkd.mlit.go.jp/

別紙

防災・減災シンポジウムin釧路

千島海溝・日本海溝沿い巨大地震への備え

国土強靱化 NATIONAL RESILIENCE
強くて、しなやかなニッポンへ

つなごう！防災・減災


釧路市内の交通渋滞（東日本大震災）


昭和27年（1952年）3月4日十勝沖地震
浜中町霧多布市街に押し寄せた津波


釧路市の高台から津波を見る人々


平成23年（2011年）3月11日東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）
釧路川隣接の複合商業施設が浸水


平成5年（1993年）1月15日釧路沖地震
厚岸町 国道44号被災状況

日　時：２０２６年１２月１７日（木）
１３:３０～１６:００（12:30開場）

会　場：コーチャンフォー釧路文化ホール【釧路市民文化会館】
小ホール（釧路市治水町12-10）／ オンライン（zoom）
会場よりライブ配信

参加無料・事前申込
会場＆オンライン（zoom）同時開催
【締切】12月10日（木）
●会場：300名
●オンライン（zoom）：400名

参加方法
WEBフォームから
お申込み下さい

第1部 情報提供

- 「釧路・根室地方の地震津波」 釧路地方気象台 台長 平井 雅之氏
- 「釧路市の津波対策」 釧路市 市長 鶴間 秀典氏
- 「北海道開発局の防災の取組」 釧路開発建設部 次長 天野 聡氏

第2部 講　演

「「命を守る」迫り来る千島海溝・日本海溝沿い巨大地震への対応」
東京大学大学院情報学環 特任教授 片田 敏孝氏



災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育、避難誘導策等を研究し、全国各地で地域防災活動を展開。特に防災教育を地域防災と連携した育みの環境と捉え、災いをやり過ごす知恵や災害に立ち向かう主体的姿勢を「地域の災害文化」として定着させる活動に取り組み、平成24年には防災功労者として2つの内閣総理大臣表彰を受賞されています。

本シンポジウムは、公益法人土木学会継続教育（CPD）の認定プログラムです。【JSCE26-1452／ 2.5単位】
土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。

主催：国土交通省北海道開発局
共催：釧路・根室地方日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震津波避難対策推進会議
後援：認定NPO法人ほっかいどう学推進フォーラム

防災・減災シンポジウムin釧路
千島海溝・日本海溝沿い巨大地震への備え

北海道は豊かな自然に恵まれる一方、自然災害への備えが欠かせません。このシンポジウムでは、千島海溝・日本海溝沿いの巨大地震に備え、一人ひとり・地域・行政が力を合わせて命を守るために、日頃からできることを一緒に考えます。

プログラム

13:30　開会
主催者あいさつ
北海道開発局 釧路開発建設部長　村上　睦

13:35　第1部　情報提供
●釧路・根室地方の地震津波
釧路地方気象台長　平井 雅之 氏
●釧路市の津波対策
釧路市長　鶴間 秀典 氏
●北海道開発局の防災の取組
釧路開発建設部次長　天野 聡 氏

14:20　第2部　講演
「命を守る」迫り来る千島海溝・日本海溝沿い巨大地震への対応
東京大学大学院情報学環 特任教授　片田 敏孝 氏

15:50　質疑応答

16:00　閉会
共催者あいさつ　釧路市長　鶴間 秀典

“大切な人と、シンポジウムをもう一度”

1. FMくしろでシンポジウムを放送【76.1MHz】
12月28日(月) 13:00～第1部
29日(火) 13:00～第2部〈前編〉
30日(水) 13:00～第2部〈後編〉

FMくしろは、パソコンやスマートフォン等の端末でも聴けます。
★ListenRadio(リスラジ)
https://listenradio.jp/

2. オンライン再配信【1月7日(木)15:00～17:30】
12月17日の録画を再配信します。事前申込をお願いします。
参加用リンクは1月6日(水)までにお送りします。

会 場

●コーチャンフォー釧路文化ホール【釧路市民文化会館】
小ホール（定員300人）
釧路市治水町12-10







■バスをご利用の場合
12番文苑公住線、55番南北線、100番イオン線に乗車し【市民文化会館】で下車
■タクシーをご利用の場合
釧路駅から約10分
■自家用車をご利用の場合
施設裏の駐車場をご利用ください(360台収容)

●オンライン参加(Zoom)
・申込者にオンライン参加用のリンクをお送りします。
・当日はご登録の氏名・メールアドレスでご参加ください。

※継続教育(CPD)登録を希望する方は、学んだことや気づいたことを100文字以上でご提出ください。
※ログインの際、登録のメールアドレスと異なると土木学会の継続教育(CPD)の認定ができませんのでご注意ください。
※第2部講演後の質疑応答では、皆様からのご質問を、チャットにて受け付けております。

参加方法

申込締切
12月10日
(木)

★QRコードまたはURL https://sites.google.com/view/20261217-hkd-symposium
申込フォームからご登録ください。
★FAXで申し込む方は、下の申込書に記入し、011-738-1889へお送りください。

防災・減災シンポジウム 参加申込書(FAX)

申込・お問い合わせ:防災・減災シンポジウム事務局
電話:011-738-3363(平日9:00～17:00)
(一社)北海道開発技術センター　担当:藤井・向井・天見

参加方法(必須)(○を記入)		氏名(必須)	所属(一般・企業名・官公庁名・学校名等)	お住まいの市町村	連絡先(必須)(メールアドレスまたは電話番号) ※荒天による開催中止等の連絡に使用します ※オンライン参加者はメールアドレス必須	CPD登録希望(○を記入)	後日配信希望(○を記入)
会場	オンライン						

※個人情報は、受付と本シンポジウムの連絡にのみ使用します。
※記入欄が足りない場合は、別紙に必要事項を記入し送付ください。